



阪南市海岸ビーチコーミングと泉佐野漁協「青空市場」(報告)

(記録・写真 秦 福嶋昭治)

日 時：2025 年 1 月 30 日 (木) 集合：10 時 30 分南海本線・鳥取ノ荘駅

参加者：19 人、先生 2 人

行 程

10:30 鳥取ノ荘駅→10:40 西鳥取公民館 11:00→11:15 海岸(採集)11:50

12:10 西鳥取公民館 (昼食 🍱) 12:30 収集物分類・観察、同定、記録、

14:00 成果発表、先生方からの講評、片付け 14:30 西鳥取公民館前にて解散→

14:58 泉佐野駅→15:20 泉佐野漁協「青空市場」15:50→16:10 泉佐野駅 帰途へ



《ビーチコーミング》

数日前まで 3 月並みの暖かい日が続いていましたが、この日は平年並みに戻り冷たい北風が吹きつける浜辺でした。それでも皆の頑張りで多くのものを採集できました。西鳥取公民館では山田先生、児島先生のご指導のもと収集物の分類、観察、同定、記録を行いました。

以下は、その結果です。下線のあるものは初めての採取です。

・二枚貝 22

アサリ、アズマニシキ、イセシラガイ、イタボガキ、イタヤガイ、イワガキ、ウチムラサキ、カガミガイ、カリガネエガイ、キクザルガイ、キヌタアゲマキ、キンチャクガイ、クイチガイサルボウ、クチベニガイ、コベルトフネガイ、シラトリイガイモドキ、チリボタン、ナミマガシワ、バカガイ、ヒメシラトリガイ、ムラサキイガイ、ムラサキガイ

・巻 貝 14

アカニシ、イシダタミ、イボニシ、オオヘビガイ、カスリアオガイ、スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)、クボガイ、コシダカガンガラ、サザエ、ツメタガイ、ハツユキダカラ、マツバガイ、ヨメガカサ、レイシ

・貝以外 28

(魚 類) キタマクラ(フグ)、コモンフグ、コンゴウフグ、シマフグ
ガンギエイの卵(人魚の財布)

(甲殻類) イシガニ、イソガニ、コワタクズガニ、スナガニ(生体)
クロフジツボ、サンカクフジツボ、タテジマフジツボ、

(棘皮動物) オオブンブク(ウニ)、コシダカウニ、サンショウウニ、
モミジガイ(ヒトデ)

(軟体動物) コウイカ類(甲)

(環形動物) ウミケムシ(生体)、カンザシゴカイの棲管、スゴカイの棲管

(尾索動物) シロボヤ(生体)

(植 物) オニグルミの実、オニビシの実、ヒシの実、マツボックリ、
グンバイヒルガオ(自生)、ハマダイコン(自生)、ハマボウフウフ(自生)

<人工物> レンジペレット(溶かしてペットボトル)、カキ養殖の部品、シーグラスほか

《泉佐野漁協 青空市場》

ビーチコーミングから一転、泉佐野漁港 魚市場 🐟
とれとれの魚介類が並び活気ある掛け声が飛び交う
店棚を巡りそれぞれ買い物を楽しみました。



今回のビーチコーミングで初めて採取したもの(一部)



キヌタアゲマキ



キンチャクガイ



シラトリイガイモドキ



ムラサキガイ



カスリアオガイ



スクミリンゴガイ
(ジャンボタニシ)



クボガイ



キタマクラ(フグ)
皮膚も強毒



シマフグ



ガンギエイの卵
(人魚の財布)



コワタクズガニ



カンザシゴカイの棲管



スゴカイの棲管



シロバヤ(生体)



スナガニ(生体)



オオブンプク
(ウニ)
若い個体



ウミケムシ
刺されたら大変

初めての
採取では
ない →



シャツボタン
(山田先生採取)
チリボタン



イボタガキ
何者かに殻を食され
穴あき状態

先生方のご指導と皆様方のサポートをいただき、無事楽しく終えることができました。ありがとうございました。
(案内 秦)